

2020年10月高等教育自学考试全国统一考试

日本社会文化

(课程代码 05443)

注意事项:

1. 本试卷分为两部分, 第一部分为选择题, 第二部分为非选择题。
2. 应考者必须按试题顺序在答题卡(纸)指定位置上作答, 答在试卷上无效。
3. 涂写部分、画图部分必须使用2B铅笔, 书写部分必须使用黑色字迹签字笔。

第一部分 选择题

一、单项选择题: 本大题共20小题, 每小题2分, 共40分。在每小题列出的备选项中只有一项是最符合题目要求的, 请将其选出。

1. 洞爺湖の南に位置する有珠山は()にある二重式活火山である。
A. 千葉県 B. 北海道
C. 福井県 D. 福島県
2. 「しつけ」(躾)はどのような意味か。
A. 教養 B. 美貌
C. 身体 D. 特产
3. さまざまの義理の中で、日本人が最も重大に考えているのは()であるらしい。
A. 外の世界 B. 義務
C. 人情 D. 身近な世間
4. 日本の稲作農耕は()に始まったと考えられている。
A. 江戸時代 B. 鎌倉時代
C. 西暦紀元前後 D. 旧石器時代
5. 日本の伝統的な家族関係では、「家」の存続が重視され、「血統」の継続は()。
A. 最も重視されていた B. 全く考えられなかった
C. 必須であった D. 必須ではなかった
6. 「高齢社会」は高齢化率(総人口に占める65歳以上の人口の割合)が()以上の社会を指して言う言葉である。
A. 10% B. 3%
C. 7% D. 14%

7. 終身雇用制度によって、企業は従業員による()な社会集団が作られる。
A. 開放的 B. 封鎖的
C. 利益的 D. 長期的
8. 日本には、ヨーロッパのような広い浸蝕平野は見られず、すべて小規模な()であり、すぐ先には海が迫っている。
A. 堆積平野 B. 構造平野
C. 風成平野 D. 谷底平野
9. 中国から日本に入らなかったものには()がある。
A. 儒教 B. 律令制度
C. 漢字 D. 宦官制度
10. 祭りには必ず()ということ、これが日本の神道の古今を一貫する特徴の一つであった。
A. 木を立てる B. 障子を立てる
C. 看板を立てる D. 煙を立てる
11. 『源氏物語』は、まったく()の文学である。
A. 時代替わり B. 軍記
C. 心 D. 神
12. ベネディクトは「西洋人は内面的な罪の自覚にもとづいて善行を行うのに対し、日本人は()にもとづいて善行を行う」としている。
A. 社会的強制力 B. 外面的な恩返し
C. 義理人情のため D. 内面的な恥の自覚
13. 日本人の思惟方法の目立つ特徴のひとつは、世界を()に肯定することである。
A. あるがまま B. わがまま
C. ほしいまま D. こころのまま
14. 日本は気候型の種類に富んでいて、南から北へと気候のコントラストがはっきりして、極言すれば、日本は気候の()ということもできよう。
A. スカート B. デパート
C. ゴーカート D. エスコート
15. 日本の家庭では、父親に権威があるのは、父親なるがゆえにではなく、()なるがゆえにです。
A. 年上 B. 男
C. 血族 D. 家長
16. ()は日本の大企業中心の経済団体連合会です。
A. 「経団連」 B. 「企業会」
C. 「勉強会」 D. 「商工会連合会」

17. 日本では、毎年夏の終わりから秋の初めにかけて（ ）の襲来を受け、大きな被害を受ける。
- A. 地震 B. 梅雨
C. 台風 D. 津波
18. 日本では、農業が始まって以来、古代から多くの農産物が栽培されていた。そのうち最も重要だったのは（ ）であった。
- A. 麦 B. 大豆
C. 大根 D. 稲
19. 日本人の多くは共同体（人）の和を優先させる傾向があり、（ ）ほどそれが高い。
- A. 女性あるいは男性 B. 女性あるいは高年代
C. 女性あるいは若年層 D. 若年層あるいは高年代
20. 土居健郎氏によれば、「（ ）」は日本人の精神構造や社会構造を理解するためのカギとなる概念である。
- A. 甘え B. 恥
C. 遠慮 D. 義理

二、多项选择题：本大题共 5 小题，每小题 2 分，共 10 分。在每小题列出的备选项中至少有两项是符合题目要求的，请将其选出，错选、多选或少选均无分。

21. かんばしくない（よくない）こととして、日本で多いものはどれか。
- A. 火山 B. 地震
C. 津波 D. 景勝地
E. 温泉
22. 農業が始まって以来、古代から（ ）などが日本で栽培されていた。
- A. イネ B. ムギ
C. ソバ D. サトイモ
E. ダイコン
23. 日本は「序列社会」と言われている。序列を決定する基準は、以下のことが挙げられる。
- A. 年齢 B. 能力第一主義
C. 社会的地位 D. 集団における経験年数
E. 性別
24. 風土とは、ある土地の以下のようなものの総称である。
- A. 気候 B. 地味
C. 地勢 D. 景観
E. 精神的な環境
25. 現在の日本は（ ）社会である。
- A. ヨコ B. タテ
C. 氏族 D. 高齢
E. 上流

第二部分 非选择题

三、填空题：本大题共 12 小题，每小题 2 分，共 24 分。

26. 中部ヨーロッパの、春と秋が短く、初夏と冬が長い気候と較べて、日本は（ ）のうつりかわりが繊細である。
27. 『（ ）』はアメリカのルース・ベネディクト氏が著した日本人論・日本社会論である。
28. 日本の神話に出てくる神々は強大な威力をもった絶対神ではなく、喜怒哀楽をもった（ ）豊かな存在であった。
29. 日本の仏教は、インドのそれとも、中国のそれとも（ ）ている。
30. 日本では、高齢化が急ピッチで進む大きな要因は、平均寿命が伸びたことと出生率が（ ）したことである。
31. 日本では民法で「夫又は妻の氏を称する」と定められているが、現実にはほとんどの夫婦が（ ）の姓を名乗っている。
32. 上下関係を重視する日本の国民性が日本語の（ ）を発達させた。
33. 相手を訪問して会話を交わす際に（ ）という行為がある。
34. 日本人は、家を通常ウチとして把握している。それに対して、家の外の社会が（ ）である。
35. 日本は（ ）と太平洋の影響を受けて、極めて変化に富む季節風に揉まれる。
36. 三世紀から七世紀にいたる、古墳時代のある時期に、今日の日本皇室の祖先である（ ）朝廷による国土統一があり、日本国家が生まれた。
37. 聖徳太子が 604 年に制定した「17 条憲法」の冒頭に、「（ ）を以て貴しとなし、逆らわないことを尊ぶべし」と書かれている。

四、名词解释题：本大题共 2 小题，每小题 4 分，共 8 分。

38. 年功序列
39. 席順（席次）

五、简答题：本大题共 2 小题，每小题 5 分，共 10 分。

40. 弥生時代とはどんな時代か。
41. 日本文化の特質を考えるときの二つの手がかりを挙げなさい。

六、论述题：本大题共 1 小题，每小题 8 分，共 8 分。

42. なぜ、日本の若者が、どんな仕事をするかという「就職」の意識より、どの会社に入るかという「就社」の意識が強いのか、説明しなさい。